



安心の創造、誠実な経営。



平成 25 年 10 月 7 日

各 位

いちごグループホールディングス株式会社
 代 表 者 代表執行役会長 スコット キャロン
 (コード番号 2337 東証 J A S D A Q)
 問合せ先 執行役副社長 石原 実
 (電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo-holdings.co.jp

2014 年 2 月期通期業績予想修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2013 年 4 月 19 日に発表いたしました 2014 年 2 月期 (2013 年 3 月 1 日～2014 年 2 月 28 日) の通期連結業績予想を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2014 年 2 月期 (2013 年 3 月 1 日～2014 年 2 月 28 日) 通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株あたり 当期純利益
前回予想 (A)	26,000	3,000	2,700	3,000	6 円 68 銭
今回予想 (B)	30,000	3,400	3,100	3,600	8 円 00 銭
増減額 (B-A)	+4,000	+400	+400	+600	+1 円 32 銭
増減率	+15.4%	+13.3%	+14.8%	+20.0%	+19.8%
(参考) 2013 年 2 月期実績	16,397	1,844	1,734	1,637	3 円 66 銭

※2013 年 9 月 1 日付で普通株式 1 株につき 200 株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株あたり当期純利益を算定しております。

2. 業績予想修正の理由

2014 年 2 月期通期連結業績予想につきましては、資産売却が期首の想定より堅調に推移しており、現時点で確度の高い資産売却案件だけを織り込んだとしても、売上高が約 40 億円、営業利益および経常利益が各約 4 億円、当期純利益が約 6 億円、それぞれ前回予想より増加する見込みです。その結果、上述のとおり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益につきいずれも上方修正することといたしました。これにより、前期比では、営業利益 1.8 倍、当期純利益 2.2 倍となる見込みです。

以 上

(注) 本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社および当社グループが発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の業績は様々な要因につき、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となりえることをご承知ください。